

[いなしき]

public relations

inashiki 2

february 2021



- 広報稻敷 -

おたがいさまと言えるまち 「互いに 支え合い 助け合い」～みんなが主役の地域づくりを目指して～

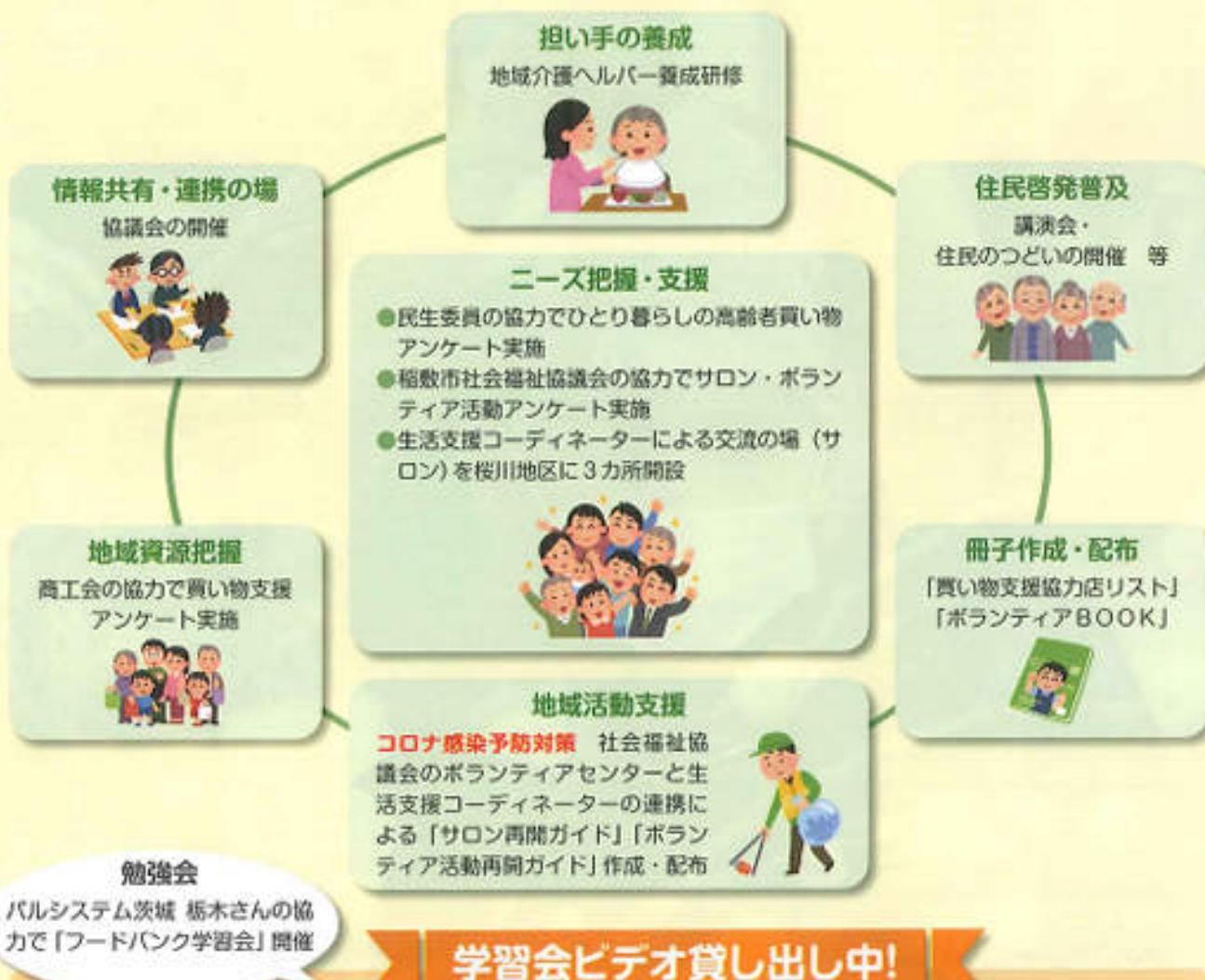
生活支援体制整備事業とは

ひとり暮らし世帯や支援を必要とする高齢者の方が増加する中、多様な活動主体が連携・協力し、生活支援・介護予防サービスを提供できるような地域づくりを目指すとともに、高齢者の社会参加促進を一体的に図っていくことを目的とした事業です。

稲敷市の取り組み状況

市内全体を対象として、「稲敷市地域ささえい協議会」の設置や、生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）を配置し地域の互助を高め、住民の方とともにその地域にあった生活支援・介護予防サービスが提供できるように取り組んでいます。

今後、地域の実情に合わせた活動を推進するために「日常生活圏域（中学校区）」を対象とした「協議会」の設置や生活支援コーディネーターの配置により、高齢の方が住み慣れた地域で暮らし続けられるようにさらに取り組みを進めています。



学習会ビデオ貸し出し中!

学習会内容：「フードバンク茨城の活動と貧困問題」について
NPO法人フードバンク茨城の理事 野末 萬先生の講話内容です。

フードバンク学習会DVD貸し出しの問い合わせ先

稲敷市地域包括支援センター ☎ 029-834-5353

平日 午前8時30分～午後5時15分



稻敷市 買い物支援協力店

市民の皆様の在宅での生活及び買い物を支援することを目的に、
稻敷市商工会様にご協力を頂き、買い物支援協力店の冊子を作成しました。

買い物支援協力店は、「おとどけのお店」と「サポートのお店」があります。
皆さんの日常生活の不便さを少しでも解消できる手助けになれば幸いです。

お届けのお店

商品の配達
又は出張によるサービス
の提供できるお店



サポートのお店

店内を休憩所として利用できるお店
又は購入品を駐車場まで運搬のお手伝い
などのできるお店

- ◆リストは、稻敷市買い物支援協力店情報把握のアンケートにて、掲載希望のありました店舗や事業所を掲載しています。
- ◆商品の配達及びサービス提供に関する契約等の一切の行為については、利用者とお店や事業所との直接取引となりますので、苦情及びトラブルについては、当事者間において、行って下さい。
- ◆取り扱い商品・サービス内容（配達区域、営業時間、配達時間等）は目安ですので、詳細については、直接店舗や事業所にお問合せください。

平成30年10月発行（平成30年6月情報です）

【問い合わせ先】 稲敷市役所 高齢福祉課（稻敷市地域包括支援センター） 電話 029-834-5353（直通）